

バリアフリー説明会 主な質疑
※ 内容を要約して掲載しています。

団体	質問・意見	回答
視覚障害者団体	コード化点字ブロックについて、既存の点字ブロックにも設置できるので検討していただきたい。	コード化点字ブロックについては、維持管理面や劣化に伴う読み取りエラー等の課題が見られるため、現時点で設置する予定はない。 今後の開発状況を踏まえて検討していく。
	女子トイレの入口に、手で触って女子トイレであることが分かるものを設置してほしい。	利用者の多い1階において、男子・女子トイレともに設置する方向で検討する。
	「おもや」、「はなれ」、「通り庭」に、設置可能な範囲で、座って休憩できる場所を設置してほしい。	「はなれ」内にも「おもや」同様、エレベーターホールや窓口カウンター付近にソファ等を設置するほか、通り庭にも腰掛ベンチ等を各所に設置し、座って休憩できる場所を設ける予定である。
聴覚障害者団体	甲州街道に満空表示があると良いのではないかな。	旧甲州街道沿いに設置してある市営駐車場や大國魂神社駐車場の満空表示に、新庁舎地下駐車場も追加する予定である。 また、設置場所は未定であるが、車で来庁される方を適切に誘導できるよう、道路上に満空表示を追加設置することを検討している。
	エレベーターのモニターについて、災害時に庁舎管理室と繋がることだが、相手の方は手話が通じるのか。	庁舎管理室にホワイトボードを用意し、筆談でコミュニケーションを図るといった運用を考えている。エレベーター内の方は、スマートフォンやエレベーター内に設けるホワイトボードを活用して文字を表示し、コミュニケーションをとっていただく事を想定している。
	停電した場合に、どのぐらいで復旧するか予めエレベーター内に表示をしてもらえると安心する。	停電発生時の復旧時間について、明確な時間を示すことはできないが、エレベーター内に設置予定のカメラ、モニターは停電直後に使用できるため、庁舎管理室とコミュニケーションをとることが可能となる。
肢体不自由者団体	バリアフリースイレを使うが、色々な方が使うので、数が多いほど助かる。	「はなれ」に設けるバリアフリースイレは、1階に2か所、2階及び3階に1か所ずつとなる。 既に工事が進行中であるため、バリアフリースイレの数自体は増やすことはできないが、「おもや」と「はなれ」はブリッジで接続され、建物全体のバリアフリースイレの数が計10か所となるため、混雑せずに利用していただけたらと考えている。
	来庁者が集う場所が多く整備されると思うが、車いすの方でも入れるような広さを十分とっていただきたい。	市民協働ラウンジや屋上テラスなど多くの方が利用する場所では、車いすの動線等を考慮したレイアウトを確保する。また、売店・カフェ事業者には、店舗レイアウトについて車いすの動線等を配慮するよう求め、調整を進めている。
	絨毯の足が長すぎると車いすでの移動が難しいため、「おもや」においては絨毯の足が短いものに変更してもらった。「はなれ」においても同様の素材で考えていただきたい。	「はなれ」に敷く床材の絨毯の毛足については、「おもや」と同様の長さのものを予定している。
	屋上テラスも車いすで行けるようにしてほしい。	屋上テラスには、「おもや」の5階からブリッジを渡って、車いすの方でも行けるように整備する。 なお、屋上テラスに限らず、全ての出入口において、床面はフラットな状態とし、円滑に移動できるように設計している。